



東邦銀行 海外活動シリーズ ③

～ 魅力あふれる観光とビジネスの国 ～ シンガポール派遣について

東邦銀行 国際営業部 国際営業課

三菱東京 UFJ 銀行アジア・オセアニア営業部（シンガポール）派遣

柳 沼 貴 裕



1. シンガポールのトレーニーについて

私は2015年6月より、シンガポールの三菱東京UFJ銀行アジア・オセアニア営業部（旧シンガポール支店）へトレーニーとして派遣されています。

私はCorporate Banking Department No.1（以下CBD1）に所属しています。CBD1は日系の非製造業を担当している部署で、私はその中でシンガポールへ新規進出を検討しているお客さまと、既存先の中小企業を担当しています。シンガポールや東南アジアの周辺諸国のマーケット情報、投資環境についての相談が多い状況です。

また進出後には当地での新規口座開設をご案内します。シンガポールは金融大国として知られて

いますが、金融大国であるがゆえに金融規制が非常に厳しい国です。法人の新規口座開設には、一般的に申込書類徴求後2週間程度の時間を要します。金融管理庁へ提出するお客さま情報の資料作成や、UBO（最終受益株主）の特定に時間を必要とすることが主な理由です。

金融大国であるために、マネーロンダリングに対する規制が日本以上に非常に厳しいと感じています。

2. シンガポールについて

シンガポールには行ったことがある、という方も多いのではないのでしょうか。また「観光の国」としてシンガポールの名前を知らない人は少ないと思います。そんなシンガポールですが、初めての海外生活を通し、シンガポールと日本を比較し



三菱東京 UFJ 銀行アジア・オセアニア営業部が入居する「リパブリックプラザ」



同じチームで働く EUGENE と



マーライオンとマリーナベイサンズ

建国50周年記念にライトアップされた
マリーナベイサンズ

建国50周年イベントの一枚

て感じたことについて、何点かご紹介します。

シンガポールは非常に生活がしやすい国だと思います。東南アジアの国々の中でも小さい国ですが、目覚ましい経済発展を遂げた国であり、人々の生活水準は日本と変わらない印象です。そのため手に入らないものはなく、特に不自由なく日常生活を送っています。また帰宅時に夜道を歩いても、特に身の危険を感じることはなく、本当に安全な国と実感しています（警察の巡回がない代わりに監視カメラは網羅されています）。

また普段の生活に関してはシンガポールの国民性に助けられています。シンガポールは中国系、マレー系、インド系等の移民からなる多民族国家ですが、多民族国家であるがゆえに外国人に対して寛容です。日本語を話せる人はほとんどいませんが、親切に対応してくれるシンガポールの人々には日々助けられています。

一方、特に不自由のない生活の代わりにシンガポールの物価高には驚かされています。週末に買い物に行きますと、食材や生活必需品など、日本の2～3倍の値段で売られております。

物価高の一例として「ランチ」の場合は、一食約2,000円が予算となります。私の大好きな生ビールはグラス一杯約1,000円となります。低予算のローカルフードもありますが、日本のおいしくリーズナブルな食事を懐かしく感じています。

3. シンガポールの投資の魅力について

海外進出をご検討いただくことに関し、シンガポール投資の魅力について若干触れさせていただきます。

まずは整備された法律と外資規制の少ないビジネス環境があげられます。資源の乏しいシンガポールは外資企業誘致により目覚ましい発展を遂げたといっても過言ではなく、世界銀行が発表するビジネス環境ランキングでは9年連続世界第1位に輝いています。また外為取引も規制はなく、貿易決済が容易に行えるところも大きな魅力です。

シンガポールはASEANの中心に位置しており、シンガポール進出をASEAN進出の拠点として検討するお客さまも多くいらっしゃいます。また税制についても法人税17%と、日本や他国に比べて企業に有利な税制であることも大きな魅力です。

また、高度に整備されたインフラ、世界2位の取扱量を有する国際物流、安全性の高い社会、自然災害の発生が少ないことも大きな魅力だと思います。

シンガポールには多くの日系企業がすでに進出していますが、シンガポールを中心とし、東南アジアの「次」の投資先も視野に入れて進出を検討されるお客さまが非常に多い印象です。シンガポールのみではなく、周辺諸国もあわせて視野に入れた進出をご検討されるのはいかがでしょうか。

4. 最後に

今回の三菱東京UFJ銀行シンガポールのトレーニーを通して、シンガポール及び東南アジアを肌で感じ、また福島のお客さまが海外進出を検討の際のお手伝いをさせて頂くべく日々勉強をさせて頂いております。シンガポールはもちろんのこと、周辺諸国を含め海外進出にご興味のあるお客さまは、ぜひ東邦銀行国際営業部へお気軽にご連絡ください。